

先生方の疑問にお答えする！

ここが知りたい！



家庭033

家庭総合

出会う・かかわる・行動する

家庭042

家庭基礎

出会う・かかわる・行動する



## Q1 どうして住生活から始まっているの？

**A1** 生徒が家庭科に新鮮な興味をもてるように考えました。

住居は「生活の器」です。住まいは家族関係や家庭生活、食生活、衣生活などと密接に関連していますので、住生活を学習することによって、トータルな形で生活をとらえることができ、自分の生活の形がはっきり見えてきます。住生活を高校家庭科の一番初めに学習することには、大きな意味があると考えています。

また、中学校の家庭科の教科書を見ると、程度の差はあるものの、内容・題材が高校の教科書とほとんど同じです。これでは、高校生になって、新しい気持ちでいる生徒も「また～!？」と、意欲をなくしてしまうのではないのでしょうか。中学校家庭分野の構成は、前半に衣食住、後半に家族、保育が展開されていますので、高校で指導要領の順序通りに家族領域から展開すると、重複感はさらに強まるでしょう。そこで、この教科書では、住生活を最初に配置し、生徒が家庭科に新鮮な興味を持てるようにしました。

033「家庭総合」、042「家庭基礎」の構成

### I 生活を見つめ直す

第1章 住まう

第2章 食べる

第3章 装う

### II 人と出会う、かかわる

第1章 家族とともに

第2章 育つ・育てる

第3章 シニアとともに

### III 買う、生かす、捨てる

第1章 消費生活と資源・環境

### IV 生活をつくる

この教科書を使うときは、  
住生活から教えないといけないの？



どの領域から始めても  
可能な構成になっています！

住生活から始めるのには抵抗がある。カリキュラムの都合上他の領域から始めたいという場合は、どの領域から始めてもまったく問題はありません。先生のお作りになった指導計画に合わせて活用できる構成、内容となっています。



## Q2 どうしてこんなにイラストが多いの？

A2 生徒の立場になって教科書を作ったら、自然にこうなりました。

「あなたは」「君たちは」「みなさんは」「考えてみよう」「やってみよう」。今までの教科書では、こうした呼びかけで、学習内容を高校生自身に近づけることを試みてきました。でも、どうも他人事として受けとっているようです。そこで、今回は、固定の人物を進行役として登場させています。ケンタという高校生と、その家族や同級生たちです。彼等は教科書の各所に登場し、感想や知識、願望を語ります。ウンウンとうなずかせたり、NOと言わせたり、あなたならどうする？ と問いかけたり…。ケンタやマイの姿を借りて、生徒自身を主人公にしてください。

教科書にのっているイラストを、  
どうやって授業で活用すればいいの？



先生

決して必ず活用する必要は  
ありませんが…

比較の対象にしたり、実感を深めたり…。

ほくたちのおしゃべりを、楽しい授業の材料にしてください！



ケンタ

### ●授業展開例 親しみやすい会話とイラストに、つつい引き込まれてしまいます。

わたしは生まれるときに  
1800gくらい保育器に  
入っていたから、1kg重  
さをみたみたい。  
でも、すぐに育ったよ。



ミサキ

先生が産んだ  
ときはね……

●家庭総合 p.162  
(家庭基礎 p.120) より

自分が生まれた時の  
こと、知っている？

僕は、その産院で  
一番大きな赤ちゃんだと  
言われたらしい…。

わたしもすごく  
小さく生まれたらしいんだ…。

そういえば  
大学に入る前は  
よくオヤジとけんか  
してたよな…。  
でも最近では  
一緒にボール  
館でも  
楽しいな…。



R

●家庭総合 p.150  
(家庭基礎 p.111) より

そうそう、先生もね。  
実は昔、母親と仲が悪かったんだ…。  
だけど、家族関係って、  
変化していくものでね…。

あ、うちのあゆちゃんも  
こんなこと言っていた！

こんなこと言ってるけど、  
信じられないす…。

部屋にカギをつけたいと言ったら  
お母さんにずいぶん反対された。  
もしもほんとに子どもができて  
子どもがカギをつけたいと言ったら  
ほんとに何と答えるだろう…



●家庭総合 p.170 (家庭基礎 p.128) より

ねえねえ、みんなだったら、  
どう考える？

カギは絶対必要！  
その理由はね……

自分が子どもの場合は  
カギ必要！  
自分が親の場合は、  
カギ不要！ (笑)

# Q3 指導するためのサポートにはどんなものがあるの？

**A3** 「サポートノート」と「サポートブック」で、ガッチリサポートします！！

サポート教材のラインナップは、裏面をご覧ください。

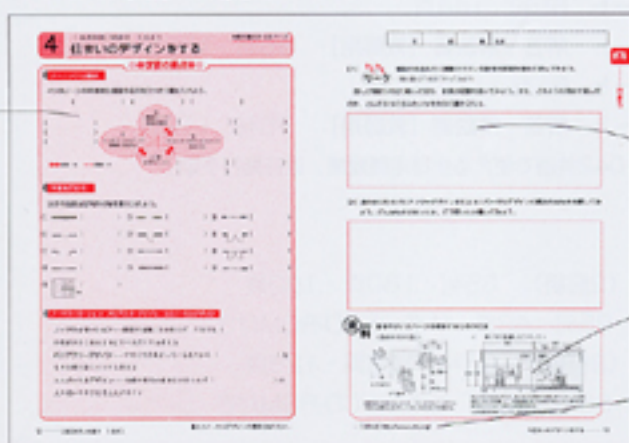
使いやすいそう！

## 準拠ノートはどんな内容なの？

左側のページには「学習の要点」をまとめ、右側のページにはさまざまなワークを掲載しました。教科書の「わくわくワーク」もこのノートの中で積極的に取り上げ、活用できるようにしました。また、各領域の最後には、テスト形式の「まとめ問題」を用意しました。



学習の要点



わくわくワークの記入欄

追加の資料

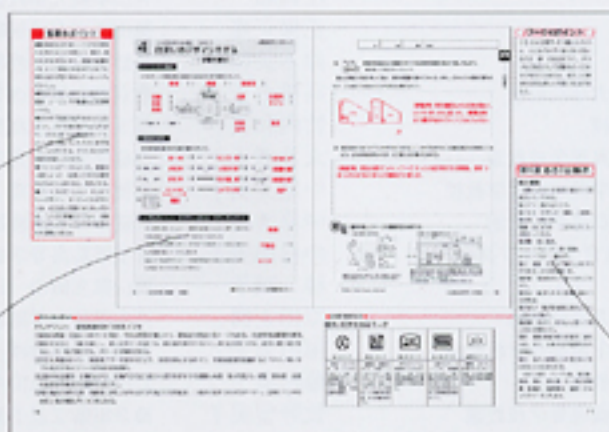
調べ学習用URL

## 準拠ノートの教師用【解答・解説書】には何が載っているの？

プリント作成にも  
役立ちますよ！

指導の  
ポイント

生徒用ノート  
縮小版



指導のポイントやワークの解答例、読み物コラム「Information」など、情報量満載です。赤ペン感覚の2色刷りが見やすい、親切設計の解答解説書です。

読み物資料

※教科書完全準拠の、使いやすい生徒用問題集も近日発行予定！

教科書の縮小版

解説

参考資料

## 指導書はどんな内容になっているの？

授業の前に  
聞きたくなるわ！



「出会う・かかわる・行動する」シリーズの指導書は、先生の授業をサポートするために、「知識を補う・教科書に掲載されている内容の理解を深める」「プリント作成」という2つの目的に沿ってつくられています。サポートブックは、薄くて持ち運びやすいように、領域ごとの2分冊にしました。また、CD-ROM付きの「プリント作成用テスト・ワーク集」もご用意いたしました。「本当に使える」指導書セットです！

## ● 家庭総合・家庭基礎

### 出会う・かかわる・行動するシリーズ ラインナップ

#### 【教科書】

- ・家庭033 家庭総合 B5判 本文248頁、口絵10頁
- ・家庭042 家庭基礎 B5判 本文192頁、口絵10頁

#### 【副教材（準拠ノート）】

- ・家庭033準拠 家庭総合サポートノート B5判 144頁
- ・家庭033準拠 家庭総合サポートノート 解答・解説書【教師用】 B5判 128頁
- ・家庭042準拠 家庭基礎サポートノート B5判 128頁
- ・家庭042準拠 家庭基礎サポートノート 解答・解説書【教師用】 B5判 112頁

★上記準拠ノートの他に、家庭033、042共通で使える生徒用問題集、近日発行予定！

#### 【指導書】

- ・家庭033 家庭総合サポートブック（2冊組） B5判 160頁・160頁
- ・プリント作成用 テスト・ワーク集 B5判 48頁 サポートCD-ROM付き
- ・家庭042 家庭基礎サポートブック（2冊組） B5判 128頁・128頁
- ・プリント作成用 テスト・ワーク集 B5判 48頁 サポートCD-ROM付き

#### ◆監修者

武藤八恵子 福島大学名誉教授  
渡辺光雄 岐阜大学教授

#### 佐藤真紀子

東京都立江戸川高等学校教諭

庄司順一

正保正恵

鈴木美和子

高橋恵子

竹内和美

永井淑子

中尾美美子

中原秀樹

中村恵美子

林 誠子

原田正樹

福田恵子

藤村英子

牧野留美子

水野真由美

山口直子

渡辺真理子

東京都立江戸川高等学校教諭

青山学院大学教授

福山市立女子短期大学助教授

杉野服飾大学教授

東京都立第四商業高等学校教諭

埼玉県立飯能高等学校教諭

山脇学園短期大学講師

聖徳大学助教授

武蔵工業大学教授

女子学院高等学校講師

岡山県立岡山一宮高等学校教諭

日本福祉大学助教授

美作大学助教授

岩田学園 岩田中学校・高等学校教諭

神奈川県立逗子高等学校教諭

杉野服飾大学講師

元神奈川県立高等学校教諭

東京都立西谷商業高等学校教諭

ほか

#### ◆編者（五十音順）

伊藤宏一 千葉商科大学大学院教授  
伊藤葉子 千葉大学助教授  
江口佳子 東京都立農業高等学校教諭  
岡部千鶴 久留米信愛女学院短期大学教授  
小川麻紀子 岩手県立福岡高等学校教諭  
柿野成美 (財)消費者教育支援センター  
川嶋かほる 埼玉大学教授  
鬼頭由美子 金城学院大学非常勤講師  
草間真弓 東京都立田無工業高等学校教諭  
黒川衣代 鳴門教育大学教授  
後藤里美 神奈川県立大磯高等学校教諭  
後藤真理 鳥取県立米子東高等学校教諭  
小西史子 佐賀大学助教授  
齋藤美保子 東京家政学院大学非常勤講師

楽しい授業を  
強気にサポートします！



教図 6

# 教育図書株式会社

東京都新宿区市谷船河原町6番地

F162-0826 TEL. 03-3268-5141(代) FAX. 03-3268-5220

ホームページ <http://www.kyoiku-tosho.co.jp>

メールアドレス [info@kyoiku-tosho.co.jp](mailto:info@kyoiku-tosho.co.jp)